

氏名	福土政広
所属と職位	医療保健学部診療放射線学科 教授
主な資格と学位	診療放射線技師、第 1 種放射線取扱主任者 医学物理士博士(工学)(日本大学)、東京都立大学名誉教授
プロフィール	1981 年 東京理科大学卒業 1994 年 日本大学大学院理工学研究科博士前期課程修了 1997 年 日本大学大学院理工学研究科博士後期課程修了 2002 年 東京都立保健科学大学教授 2005 年 首都大学東京健康福祉学部教授 2020 年 東京都立大学健康福祉学部教授 2021 年 つくば国際大学医療保健学部診療放射線学科教授
研究分野, 研究テーマ	医学物理学、保健物理学および放射線技術学実践教育学
主な所属学会・協会	日本医学物理学会(名誉会員)、日本医学物理士会(代表理事)、医学物理士認定機構(副代表理事)など
主な担当科目	放射化学、放射化学実験、放射線安全管理学、放射線安全管理学実験、放射線計測学実験など
主な論文・著書	〔原著論文〕 ・Nimelan Veerasamy, Sharayu Kasar, Rajamanickam Murugan, Kazumasa Inoue, Thennaarassan Natarajan, Rakesh Chand Ramola, Masahiro Fukushi, Sarata Kumar Sahoo. 234U/238U disequilibrium and 235U/238U ratios measured using MC-ICP-MS in natural high background radiation area soils to understand the fate of uranium. Chemosphere 323 138217-138217 2023(JCR IF:8.9) ・Inoue K, Fukushi M, Sahoo SK, Veerasamy N, Furukawa A, Soyama S, Sakata A, Isoda R, Taguchi Y, Hosokawa S, Sagara H, Natarajan T. Measurements and future projections of Gd-based contrast agents for MRI exams in wastewater treatment plants in the Tokyo metropolitan area. Marine Pollution Bulletin, 174, 113259, 2022. (JCR IF: 5.553) ・Yokomizo S, Nishimura M, Morioka T, Tsuruoka C, Shang Y, Nishimura Y, Inoue K, Fukushi M, Imaoka T, Kakinuma S, Shimada Y. Environmental enrichment increases radiation-induced apoptosis but not spontaneous apoptosis in mouse intestinal crypt cells. In Vivo, 2021. (JCR IF: 2.155) 他 〔著書〕 ・福土政広 編集.放射線医学概論.メジカルビュー社.2023. ・福土政広 編集. 診療画像機器学.メジカルビュー社. 2022. 他 〔科研費〕 ・先端医療検査の発展に潜む MRI ガドリニウム造影剤に起因した 環境負荷低減技術の開発 (2019-2022 年度・文部科学省科学研究費補

	助金(基盤研究 B・分担) ・ポータブル $\alpha$ 線スペクトルメータの開発(2016-2023 年度・文部科学省科学研究費補助金(基盤研究 B・代表))
主な社会活動	日本医学物理士会(代表理事)、荒川区顧問 他
e-mail	m-fukushi@tius.ac.jp

記載上の注意: ①各項目の内容量は各自が自由に調節して下さい。②使用フォントは、**MSP ゴシック・11 ポイントに限ります**。③**A4 サイズ 1 枚以内にまとまるよう工夫して下さい**。1 枚を超えている場合は、1 枚に収まるよう適宜調整(「主な論文・著書」のうち、古い年のものから順に削除)させていただいた後に、ホームページに掲載させていただきますので、予めご承知おき下さいますようお願い申し上げます。